

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名	少年少女発明クラブ					所管	教育委員会			
							生涯学習課			
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成	6	年度	[終了予定]	-	年度	
	根拠法令等	その他	[法令等名]	台東区少年少女発明クラブ補助金交付要綱						
	事業対象	区内在住・在学の小学校3年生～中学3年生								
	事業目的	台東区少年少女発明クラブの活動に対し経費の一部を補助するとともに、その活動の場を提供することにより、クラブ員の創造性豊かな人間形成を図る。								
	事業内容	台東区少年少女発明クラブに補助金を交付し、活動の促進を図る。 定員:96名 活動日時:原則として第1・3土曜日 14:00～16:00、第1・3日曜日 10:00～12:00 発明協会主催の発明くふう展に出品・作品展の開催								
	委託の有無	なし	委託内容							
	補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度			
	活動指標	助成件数	件	1	1	1	1			
		成果指標	延べ参加人数	人	1,700	852	842	1,455		
	決算額 (単位:千円)					935	1,225	1,680		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,050	2,936	3,826		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	0	0		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				935	1,225	1,680		
		総経費				2,985	4,161	5,506		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0		
一般財源(区負担額)				2,985	4,161	5,506				
前回評価から改善した事項	「希望者が多数で入会できない」との声に応え、25年度までは土曜日コースのみであったが、26年度より土曜日、日曜日の2コース制を開始した。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	4	学校の授業とは一味違った発明や工夫の楽しさ、物を作り完成させる喜びを体験できるため、クラブ員の出席率も高い。引き続き、希望者は増加傾向であり、ニーズは高まっている。							
	効率性	4	道具や工具が揃っている生涯学習センター創造の部屋を、活動日が倍増し月4回となり、有効に活用することができている。また指導員の人数・指導方法等の調整により、コストを倍増させずに活動を拡充できた。							
	手段の適切性	3	創造・創作活動を通して、発明や工夫の楽しさを体験することができる。児童・生徒の学習意欲向上の場としても意義がある。							
目的達成度	3	第58回東京都児童生徒発明くふう展で入賞するなどの成果がみられた。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性				
児童生徒が年間を通じて作品製作をすることで、科学的に物事を見る力や創造する力を育み、自ら工夫しものづくりを行う能力を発揮している。クラブ員の増加や指導内容の充実に対応するため指導者の確保と指導技術の向上に努め、引き続き事業の一層の充実をはかる必要がある。						改善	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			